

会長便り

会長：眞鍋 由紀子

桜花爛漫の心地よい時期となり会員の皆様にはお元気で、それぞれの立場において香川の母子保健活動にご精励の事と、お慶び申し上げます。

夫々の職場で配置換えや新人を迎えたりと新しい人間関係の中での活動は大変だと思いますが、ゆっくりと関わりを持ちながら過ごしていけたらと思います。

香川県助産師会では、妊娠・出産サポート事業も2年目を迎え電話相談はもとよりメール相談も増えてきている状況の中で、対応困難事例について検討会を持たなければならないところがあります。

また、助産師のほっと相談室事業も好評にて6年目を迎えました。5月の助産師学会で5年間のまとめを報告する予定であります、どの会場も担当者の皆様の努力の成果が出ている所です。

今回のとらうべ通信でも特集していますが、今年は私たち助産師にとって、苦難ととらえるか飛躍ととらえるか夫々に感じる処ではありますが8月にはクリニカルラダーの申請が始まります。ぜひ多くの人に申請をして頂けるよう、香川県看護協会と協力させてもらって、ラダー申請のための研修を企画していますので、ぜひ受講して申請に向けて準備を整えていかれることを希望します。



今年の総会は例年より遅く5月10日(日)に香川県立保健医療大学で開催することになりました。会員の皆様には多数参加して頂いて、27年度の事業の方向性を検討して頂き、助産師会の活動にお力をお貸しくださいます様、よろしく願いいたします。総会会場で、お元気な顔を拝見できます様、お待ちしております。



推薦委員からのお知らせです

平成27年5月10日の香川県助産師会通常総会において、27年度の役員改選を行います
《候補者名》

会長	眞鍋由紀子(現)	助産所部会長	松尾真璃(新)
副会長	田中幸子(現)	保健指導部会長	池添紀美代(新)
総務担当	佐々木三千代(現)	勤務部会長	多田鈴子(新)
監事	原田好美(新)	推薦委員	篠原佐智子(新)



☆ラインナップ☆

- 1 ページ…会長便り * 推薦委員からのお知らせ
- 2 ページ…研修報告等
- 3 ページ…助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)のお知らせ
- 4 ページ…助産院紹介 * お知らせ



報告) 加藤 淑美

平成 27 年 2 月 21 日、岡山大学保健学科にて「助産業務ガイドライン 2014」普及啓発研修会に参加しました。中四国地方だけでなく各地から多くの参加があり、大会場の席すべて埋め尽くされていました。

ガイドライン解説の前に順天堂大学医学部准教授 牧野真太郎氏より「母体大量出血時の対応」をテーマに講義がありました。妊産婦死亡率は 20 年前に比較して約 1/5 まで減少しているものの近年の内訳においても 1/4 が依然として出血によるものだそうです。産科出血は突発的に大量となり急激に変化します。講義では産科出血の特徴や妊婦の生理学変化と出血時の病態、輸液や輸血法、FFP の重要性、また症例を通して具体的止血方法を説明してくださり、とても分かりやすくてためになる内容でした。

そして、後半は「助産業務ガイドライン 2014」の解説がそれぞれ担当された先生から説明がありました。改定のポイントは、①「助産所業務」から「助産業務」と変更し開業助産師だけでなく院内助産や、助産外来など施設に勤務する助産師にも活用できる内容になっていること、②「妊婦管理適応リスト」ならびに「正常分娩急変時のガイドライン」について解説を加え、観察や判断の視点、搬送までの対応を具体的に挙げていること、③「医療安全上留意すべき事項」12 項目を包含したこと、の 3 点です。今回の改定は開業助産師だけでなく施設で働く助産師にとっても意味のある、また活用しやすい重要な指針だと感じました。ガイドラインをもとに、私たちが行っている助産業務全体の見直しや安全なケアの提供を再度確認すべきであると感じました。



「すこやか会」が開催されました

3 月 1 日 (日) いのちの応援舎で、すこやか会が開催されました。すこやか会では香川県助産師会保健指導部が活動している内容の現状報告や来年度の変更点などが話し合われました。

現在、すこやか会の活動としては各種教室運営 (マタニティヨーガ・産後ヨーガ・両親学級・ベビーマッサージ・おっぱい教室)、電話相談 (妊娠出産サポート事業も含め)、いのちの出前講座、母子訪問事業、ほっと相談室、プレママ・プレパパ応援事業や孫育て講座などがあります。日々個々人で活動している中で、年に 2 回報告を兼ねて顔を合わせる大切な機会となっています。会員の先輩方が高齢のため各担当者を募集しています。ぜひ地域で私たちと一緒に働いてみませんか。お待ちしております!!

厚生労働大臣賞受賞おめでとうございます!

今田節子助産師が厚生労働大臣賞を受賞されました。



『この度は、厚生労働大臣賞を頂きありがとうございました。出産の感動は素晴らしく、ご家族と過ごすひとは助産師冥利に尽きます。今は年を重ねて地域で子育て支援に関わっています。私もずいぶん悩みながら子育てをした記憶があります。その経験を生かしながら、私たちの一言で母親が明るく自信を取り戻す姿も嬉しいものです。受賞を一つの節目としてもう少し仕事を頑張ろうと思っています。皆様方、本当にありがとうございました。』

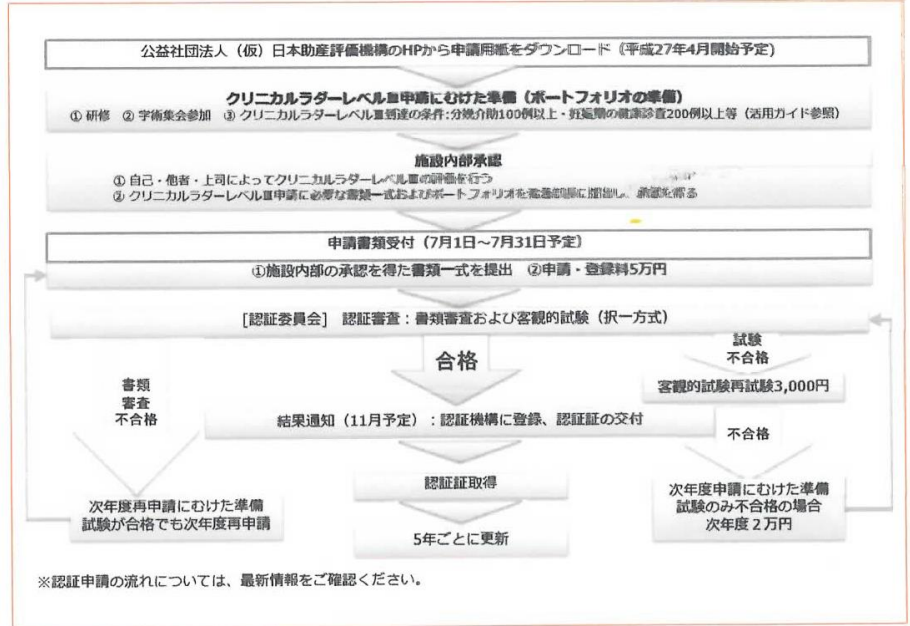


助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）のお知らせ



「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」レベルⅢ認証申請の流れ

前月号でもお知らせしたように、助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）が8月からスタートします。助産実践能力習熟段階は、公益社団法人日本助産師会を含む助産関連5団体で協議をすすめ創設されました。良質で安全な助産ケアの提供と助産師個々のキャリア開発、そして社会や組織が助産師の実践能力を客観視できる助産実践能力の保証となる認証制度です。認証申請までに準備が必要ですので、計画的に準備をしていきましょう



ポータルを作成しよう！

ポータルとは、単に経歴ファイルではなく個々の成長プロセスの軌跡を可視化したものです。どのような経験をして、どのようなことを学習してきたのか把握でき、また今後の自分の可能性を見いだせるかもしれません。

例：「レベルⅢ」認証申請書類一覧（案）

1 助産実践能力認証審査申請書類 確認用紙	
2 助産師免許証の写し（A4 サイズに縮小コピー）	
3 助産実践能力認証願	
4 申請書	
5 助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ承認書	
6 妊婦健康診査実施例数承認書（200 例以上）	
7 分娩助件数承認書（100 例以上）	
8 新生児健康診査実施例数承認書（100 例以上）	
9 産褥期健康診査実施例数承認書（200 例以上）	
10 プライマリーケース実施例数承認書（20 例以上）	
11 業務実践報告書：分娩助場面レポート	
12 新生児蘇生法（NCP）＜ B コース以上＞認定証（コピー）	●
13 分娩期のモニタリング（分娩監視装置）に関する研修修了証（コピー）	●
14 フィジカルアセスメントに関する研修修了証または研修記録（コピー）	●
15 陣痛促進剤（輸液ポンプの使用）に関する研修修了証または研修記録（コピー）	●
16 記録に関連した研修修了証または研修記録（コピー）	●
17 出血時の対応に関する研修修了証または研修記録（コピー）	●
18 助産師および後輩教育等に関連した研修修了証または研修記録（コピー）	●
19 倫理に関連した研修修了証または研修記録（コピー）	●
20 学術集会参加記録（発表した場合は、抄録のコピー）	●



●は香川県助産師会の27年度研修計画に組み込まれる内容です。香川県看護協会の研修計画の内容も確認し、組合せながら必要な研修を受講してください。ポータルは日本看護協会のHPよりダウンロードできます。



屋島の麓に「いのちの応援舎」として開設し、2月で9年目となりました。これもひとえに大学病院を始め、総合病院、開業医の先生方の温かい支えがあってこそと感謝しております。「いのちの応援舎」の中には、助産院、デイサービス、おやこひろば、託児・病後児、鍼灸院があり、赤ちゃんからお年寄りの方までが集える施設となっております。



ぼっこ助産院では、妊婦健診、正常分娩（家族での立会分娩）、産褥入院、母乳外来、育児相談、骨盤ケア等を行っています。他院で分娩された方も気軽にご利用頂けますので、退院後に何か気になる方がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。施設の見学や研修生も随時受け入れています。「その人らしいお産」そして「安全・安楽」をモットーに、これからも地域に根付いて頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



ぼっこ助産院では、妊婦健診、正常分娩（家族での立会分娩）、産褥入院、母乳外来、育児相談、骨盤ケア等を行っています。他院で分娩された方も気軽にご利用頂けますので、退院後に何か気になる方がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。施設の見学や研修生も随時受け入れています。「その人らしいお産」そして「安全・安楽」をモットーに、これからも地域に根付いて頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

～4・5・6月の行事 研修会などのお知らせ～

開催日	ポイント	研修会・行事	講師	場所
5/10 AM		香川県助産師会通常総会		香川県立保健医療大学
5/10(日) 9:30～16:30	●/一般	助産師の法的責務・倫理と記録	香川県立医療大学 助産学専攻科長 宮本政子	香川県立保健医療大学
5/21～23	一般	日本助産師会通常総会 第71回日本助産師学会		京都府 立命館大学等
6/7(日) 9:30～12:30	●/安全	産科医療保障制度の事例検討 母体大量出血時の対応	よつばウィメンズクリニック 院長 片山富博	よつばウィメンズクリニック
6月中	●/一般	インターネット配信研修 ①医療安全と助産記録 ②子宮収縮薬使用時の助産ケアのポイント		いのちの応援舎
6月中	●/一般	インターネット配信研修 ③脳神経フィジカルアセスメント④呼吸器・循環器系フィジカルアセスメント⑤代謝系フィジカルアセスメント		いのちの応援舎
7/5(日) 9:30～15:30	●/安全	新生児心肺蘇生法 (Aコース)	NCPR インストラクター 竹内美由紀・下川智佳代 他	いのちの応援舎

☆ クリニカルラダー関連の研修費は会員 2000 円 非会員 4000 円です。

また、インターネット配信の研修費、新生児蘇生法 (Aコース) は参加者数により費用が変更します。申し込み時にご確認ください。(また研修費に修了証代含みます)

☆ 一般・安全ポイントは申請中ですので、決定次第とらうべ通信にてお知らせいたします

☆ 研修会の申し込みは、すこやか助産師センター事務所 (Tel087-844-4131 fax087-844-4130) まで

★総会欠席の方は同封の委任状の提出をお願いします (締切 4月 20日まで)

【その他のお知らせ】

- ・ 4月 25日 13:30～理事会
- ・ 4月 29日 13:00～総会資料印刷
- ・ 5月 17日 AM 「いいお産の日」高松会場実行委員会 (いのちの応援舎)
- ・ 5月 23日 AM 「いいお産の日」丸亀会場実行委員会 (ひまわりセンター)

(編集後記) 色々な場面で新生活がスタートです。体と心をいたわりながら頑張りましょう!!

